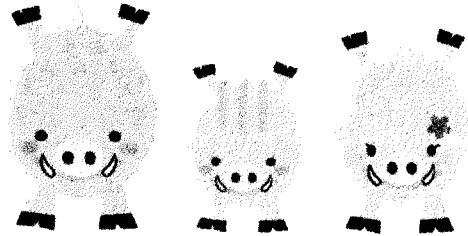


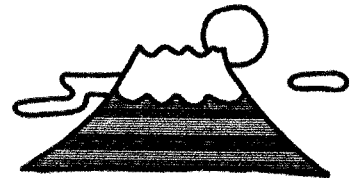
ココロ ココロ

相談室だより No.9



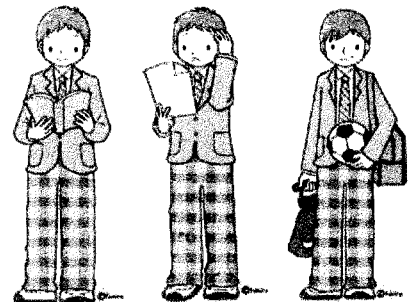
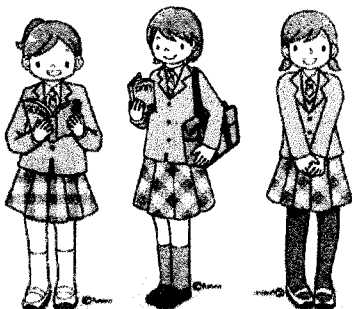
新しい年が始まりました。
皆さんの今年の抱負はどんなものでしょうか？
3年生の抱負は、自分の希望する進路に向かって突き進むことでしょうか・・・
2年生の何人かの抱負は、意中の人の心を射止めることでしょうか・・・
1年生の抱負は、中学生活に慣れて、新しい活動をするでしょうか・・・
新しい年に、この1年何かを頑張ろうと心に決めることは、素敵なことです。

さて、みなさんは、どうして勉強をするのでしょうか？
いろいろな勉強する動機があると思います。
中学生だから勉強しなければならない。
親や先生に言われるから。
将来のため。
勉強が好き？
勉強は、理解力、処理力、集中力を身につけるのに必要だから。
興味があるから。



みなさんの勉強する動機はどれに当たりますか？
動機とは、人間を行動に駆りたてる要求・衝動・欲求・欲望のことをいいます。
人間に行動を起こさせ、その行動を方向づけ持続させる心の動きを動機づけといいます。
動機づけには、以下の働きがあります。
1、行動を始める働き(さあ、勉強を始めよう)
2、一定の目標に行動を方向づけ導く働き(〇〇になるために勉強しよう)
3、行動を強化する働き(〇〇になるためには、もっと勉強しなければ)

裏面もあります





動機づけ



外発的動機づけ

義務、賞罰、強制などによってもたらされる動機づけです。

外発的動機づけに基づいた行動は何らかの目的を達成するためのものです。

「明日のテストで80点以上取ったらお小遣いあげるよ」「うん、じゃあ頑張る！」

これは報酬を貰うことによって動機が生まれているので、外発的動機づけです。

また、「勉強しなければ叱られる」

これは、罰を受けることが嫌で動機が生まれているので、外発的動機づけです。

外発的動機づけは一時的に効力を発揮しますが、人間が本来持っている興味ややる気を逆に低くする原因になることがあります、行動を長続きさせません。

内発的動機づけ

内発的動機づけとは、自分が行う活動、課題そのものに対して関心があることで生まれる動機づけです。

内発的動機づけは、「英語を学びたい、英語を喋ってみたい！」というように、自分自身が行う活動や課題に興味・関心を抱いていて、自分の能力を高めながら目標を達成したいと思うことです。

一般的に内発的動機づけに基づいた行動、例えば学習では極めて効率的な学習を行い、しかも継続的に行うことができます。

機能的自律性 オルポート(Allport, G.W)

もとは目標の手段であった行動が、目標そのものに転化することをいいます。

例えば、以下のようなことになります。

始めは親から強制されて勉強をしていたが、自分の中から、もっと知りたいという欲求等によって、自ら勉強するようになる。

始めは名誉のために医者になったが、病気の人を救い感謝されるようになって、人の役に立つような医者になる。

参照 キーワードコレクション心理学,重野純(編),新曜社,1994

保護者の皆様へ

相談室では、保護者の皆様のご相談にも応じています。

お子様についてご心配なことがありましたら、どんなことでも結構ですので、遠慮なくご相談ください。

カウンセラー在勤日には、カウンセラーに直接予約をお入れください。

カウンセラー不在時は、副校長までご連絡をお入れください。

以下の電話番号は相談室専用となっています。カウンセラーが不在の場合はお手数でも学校の代表番号におかけ直してください。

スクールカウンセラー 中嶋 真保子(月・金) 江村 侯子(火)

相談室専用電話番号 03-3881-2661

本郷台中学校電話番号 03-3811-2571

